

# 東京社保協ニュース

東京社会保障推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10  
東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索

# 新25条署名に取り組もう

「国の責任で社会保障制度の拡充を求める請願」署名については、中央社保協では、今年は見送り現在開かれている通常国会中は現在の署名を活用することになりました。

東京では、現在の25条署名をベースに、東京社保協、東京土建、東京地評、東京民医連の連名で、「新25条署名」「新25条ハガキ署名」に取り組むことになりました。

## 「署名目標30万筆」 新25条署名に取り組もう

この「新署名」は、A4版署名用紙を18万1千5百部、署名ハガキ付きチラシ（受取人払い）18万部の合計36万1千5百部作成しました。今年、中央段階で新たな署名を作成しないので、地域社保協・加盟団体もこの署名用紙を活用して下さい。

この新署名は目標を30万筆とします。全ての地域社保協、都団体は、この目標をもとに役員・構成員が署名を行うとともに、組織内での集約を確実にし、あわせて集合住宅での全戸配布や駅

国民負担増でなく  
社会保障の拡充を  
安心して  
生きられる国へ

消費増税のたびに社会保障を改善してきた

大企業の法人税率は下げ続け、内部留保は増加を続けている

国の責任で社会保障制度の拡充を求める請願書  
署名用紙

国民負担増をストップし、  
国の責任で社会保障制度の拡充を求める請願

国民負担増をストップし、国の責任で社会保障制度の拡充を求める請願

結果目標

1) 国民負担増をストップし、社会保障制度の拡充を求める請願書を作成し、署名を求めます。

2) 国民負担増をストップし、社会保障制度の拡充を求める請願書を作成し、署名を求めます。

3) 国民負担増をストップし、社会保障制度の拡充を求める請願書を作成し、署名を求めます。

4) 国民負担増をストップし、社会保障制度の拡充を求める請願書を作成し、署名を求めます。

新署名用紙

頭宣伝なども計画して取り組みを開始しましょう。

東京社保協は、引き続き中央社保協と共同して「4の日」宣伝として、毎月14日に巣鴨駅（14日が土日になった場合は、ロングラン宣伝として巣鴨地蔵通り商店街入口）での宣伝行動に取り組みます。

各地域では、9の日宣伝や、消費税増税阻止の宣伝などと連携して宣伝行動を行います。

なお、集まった署名は今回は「東京独自」署名ですので、東京社保協に集中して下さい。

東京社会保障推進協議会  
〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10  
東京労働会館6階

TEL 03-5395-3165 FAX 03-3946-6823

安心して  
生きられる国へ

消費増税のたびに社会保障を改善してきた

大企業の法人税率は下げ続け、内部留保は増加を続けている

国民負担増をストップし、  
国の責任で社会保障制度の拡充を求める請願

結果目標

1) 国民負担増をストップし、社会保障制度の拡充を求める請願書を作成し、署名を求めます。

2) 国民負担増をストップし、社会保障制度の拡充を求める請願書を作成し、署名を求めます。

3) 国民負担増をストップし、社会保障制度の拡充を求める請願書を作成し、署名を求めます。

4) 国民負担増をストップし、社会保障制度の拡充を求める請願書を作成し、署名を求めます。

消費増税のたびに  
社会保障を改善してきた

	消費増税2%	消費増税3%	消費増税4%	消費増税5%
社会保険人の窓口負担	1割	2割	3割	4割
国民年金の窓口負担	300円/日	500円/日	1,000円/日	70~74歳は1,500円/日
国民健康保険料	1,000円/月	1,500円/月	2,000円/月	2,500円/月
国民年金保険料	7,700円/月	8,000円/月	12,800円/月	14,340円/月
国民健康保険料	1,000円/月	1,500円/月	1,900円/月	2,300円/月
国民年金保険料	627,200円	666,000円	785,500円	772,800円
国民健康保険料	1,000円	1,500円	1,900円	2,300円
国民年金保険料	280,300円	292,100円	331,860円	365,520円
国民健康保険料	1,000円	1,500円	1,900円	2,300円

大企業の法人税率は下げ続け、内部留保は増加を続けている

	4%	3.4%	2.8%
法人税率(基本税率)	42%	34.5%	25.4%
法人税率(実税率)	25.5%	19.99%	12.01%
資本金10億円以上の大企業の内部留保	約87億円	約172億円	約300億円

ハガキ付きチラシ

# 各地域・団体の取り組み

## 都議会厚生委員会で陳情不採択に

「いのちと健康を脅かす、高すぎる国保料（税）の引き下げを求める」陳情を、1万9457筆の署名（2月上旬集約分）とともに都議会に提出して行ってきました。

しかし委員会では、他の委員は一切発言をせず審議は打ち切れ、共産党委員2名の賛成のみで不採択となりました。なお、この厚生委員会には30人を超える都民が傍聴を行いました。

残念ながら陳情は不採択となりましたが、引き続き、区市町村議会での国保料（税）の引き下げに取り組ましましょう。

2月19日に開催された都議会厚生委員会では、共産党の白石たみお都議が「高すぎる国保料（税）に国保加入者は悲鳴を上げている。高すぎる国保料（税）が原因で生活が困難になり滞納を余儀なくされている。国保の財政運営に責任を持っている東京都として、国保料（税）の引き下げのために財政支援を行え」と発言しました。

## 葛飾社保協



2月22日、かつしかシンフォニーヒルズで葛飾社保協の第24回総会が開催され21団体33人が参加しました。

井岡進副会長の開会あいさつに続き、公文昭夫会長が、安倍政権による文書偽造問題やトランプ持ち上げなど国際的恥さらしを行う一方で、高い国保料、消費税10%引き上げ、4兆円にのぼる社会保障削減と国民をないがしろにする政策を押し進めているとあいさつしました。

東京社保協の相川事務局次長が、情勢報告をかねて国保改善問題について丁寧にふれながら来賓あいさつを行いました。続いて、共産党の木村秀子区議が区議会報告をかねてあいさつしました。

吉野事務局長が、この1年間の取り組みとして、国保改善署名や消費税増税反対、高齢者要求での共同行動、なんでも相談会活動などの活動を報告し、引き続き「安全・安心の医療・介護」を守る活動を展開していくこと提案しました。

8人の討論を経て新役員を選出し、最後に菅野副会長が、まとめを兼ねて閉会挨拶を行いました。

（吉野 五郎事務局長）

## 西多摩社保協

西多摩社保協はこの間、高齢期の全都要請行動の中で、西多摩の8自治体に要請行動を実施してきました。その中で、東京社保協が取り組んでいる「国保の子どもの均等割軽減」の要求を全ての自治体に提出しました。

これを受けてあきるの市が、国保運営協議会で「26市で唯一平等割が残っており、それを3年間で段階的に廃止し、同じ応益負担の均等割を上げることで財政のバランスをとる」という提案を行ってきました。

協議会では、多子世帯に大きな影響がある点で何らかの措置が必要という声が多く出され、子どもの均等割の軽減を検討することになりました。

なお、議会はこれから開催しますので決定ではありませんので、具体的な内容については決定次第報告します。（西多摩社保協ニュース）

## 定例巣鴨駅前宣伝行動

2月14日、「4の日」署名・宣伝行動を巣鴨駅前行い、14団体48人、その内東京は25人（土建16人）が参加しました。



この日は、行動終了後に続けて「消費税10%中止ネットワーク」の宣伝も行われました。

この行動では、77筆の署名を集約しティッシュ約2500個を配布しました。

# 都議会開会日行動



都議会第1回定例会開会日の2月20日、都民連・東京地評・東京社保協主催で開会日行動が行われ、都庁前に約250人が参加しました。

東京地評議長の荻原淳さんが開会あいさつを行い、日本共産党の星見てい子都議（目黒区選出）が連帯あいさつを行いました。星見都議は、築地市場跡地を都の市場会計から一般会計に売却（有償所管換え）する18年度補正予算案について、日本共産党など6党派が、小池都知事との一問一答形式での審議を要求したのに対して、都民ファースト・公明党が拒否したことで、議会の開会の目的が立っていない。と報告し、こんなことは都議

会史上始めてだ、「築地を守る」の公約を裏切り続けてきた小池知事に対して「公約実現」を求めて奮闘すると決意を報告しました。

引き続き、東京土建の小坂剛さんが建設労働者の低賃金実態を告発。東京高連の菅谷正実さんが、高すぎる国保料の負担増ストップを訴えました。



## 知事要請を実施

なお、開会日行動の前段で、東京社保協として知事要請を障都連・東京土建・福祉保育労・都立病院の充実を求める連絡会などから7人が参加し、障害者雇用の促進や都立病院の独立行政法人化問題、福祉保育労としての知事室要請の実施などを要請しました。



**社会保障**

新春号 2019 / No.482

特集 中央社保協60年  
社保協運動の歴史的役割  
社会保障改善の運動と国民共闘

社会保障解体攻撃下の10年  
地域の怒りと要求を結集し、全国津々浦々に社保協の旗を

あけび書房

## 「社会保障」誌の購読を

「資料と解説」が豊富で、激動する情勢や社会保障制度がよくわかる！役に立つ！  
学習や運動にぜひご購読を

- 定期購読（年6回）  
3000円（送料別）  
1部500円（送料別）
  - 申込みは東京社保協へ  
TEL03-5395-3165  
FAX03-3946-6823
- \*ホームページからも注文できます



# 第49回東京社保協総会

**日時** 2019年3月24日(日) 10時半~17時(予定)

**会場** けんせつプラザ東京

**11時から学習会開催**

加盟各団体から2人以上の参加を  
総会参加者には弁当を用意します

**無料** 学習会のみ  
参加も歓迎!



**講師**  
**芝田英昭**

立教大学教授

学習会開催予定 11:00~12:00



**第49回東京社保協総会 参加申込書** 2019年 月 日

締め切りは3月20日(水)です。この申込書をFAXして下さい

団体名( ) 担当者( )

参加者氏名	学習会のみ 参加は○	参加者氏名	学習会のみ 参加は○

※必要事項を記入してFAXで申し込んでください。  
お問合せは、東京社保協事務局まで(Tel.03-5395-3165)

**FAX 03-3946-6823**